西暦2021年12月11日

−臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い−

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

［研究課題名］ 胆道疾患に対する胆道内視鏡の有効性・安全性についての検討

［研究対象者］

2010年4月～2026年12月までの間に、消化器内科および消化器・一般外科にて閉塞性黄疸・胆道感染症と診断され、胆道内視鏡検査で診断・治療を受けられた方

［利用している診療情報等の項目］

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査、病理学検査等。

［利用の目的］ 胆道疾患における胆道内視鏡検査の有用性や有害事象などの臨床的特徴を後ろ向きに検討する。
（遺伝子解析研究： 無 ）

［利用期間］ 倫理委員会承認後より2027年6月までの間（予定）

［この研究での診療情報等の取扱い］

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

［研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者］

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 講師 高山 敬子
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 高山 敬子
電話：03-3353-8111 （内線 25116）（応対可能時間：平日9 時～16 時）
ファックス：03-5269-7507 Eメール： gastro.ay@twmu.ac.jp